

## 物質応用化学科 卒業要件単位数

科目区分		履修要件	卒業単位数要件	
教養教育科目	ガイダンス科目	必修 2単位	2単位	
	主題科目	8単位以上。ただし、4つの主題グループのうちから、それぞれ1授業科目2単位以上を修得	30単位	
	個別科目	人文・社会科学		人文・社会科学、自然科学、情報科学の合計単位数が8単位以上(なお、「現代化学1」及び「現代化学2」を教養教育科目の卒業要件単位として算入しない場合には、専門科目(選択科目)の卒業要件単位として数えることができる。)
		自然科学		
		情報科学		
生命・保健科学	2単位以内			
外国語科目(※)	必修科目の英語(工学部)、英語(ネイティブ)の4単位、英語(オラコン)、英語(作文・文法)、英語(読解)、英語(検定)から2授業科目を選択し4単位以上、上級英語あるいは初修外国語(初級、中級)から4単位、の合計12単位 なお、基礎英語は卒業要件単位として認めない。			
小計			32単位	
専門教育科目	専門基礎科目	分析化学を除く専門基礎科目から8単位以上。ただし、物理学実験、基礎化学実験1の単位を含む。	92単位	
	専門科目	必修科目(基礎化学実験2、応用化学実験1、応用化学実験2、応用化学実験3、化学装置設計製図、特別研究、安全化学、化学英語、物理化学及び演習1、物理化学及び演習2、有機化学及び演習1、有機化学及び演習2、無機化学及び演習1、無機化学及び演習2)の合計42単位を修得していること。		
		選択必修科目については、A群より6単位、B群より5単位、C群(専門基礎科目の分析化学を含む)より4単位、D群より6単位以上をそれぞれ修得していること。		
	選択科目	TOEIC 450点以上であること		
合計			124単位	

(※) 留学生については、履修外国語科目を個別に指定する。